

手をつなぐ子等（1948）

メディア 映画

ジャンル ドラマ ファミリー

製作国 日本

色彩 B&W

時間 86分

初公開日 1948/03/30

【解説】

田村一二の同名著書を伊丹万作が脚色、稲垣浩が監督したドラマ。伊丹万作にとってはこのシナリオが遺作となった。宮川一夫による撮影も印象的。

中山寛太は特異児童で、どんな教師もその扱いに手を焼いていた。両親は寛太のことを気にかけていたが、ある日、父親が招集されることになってしまった。残された母親は新しい小学校を訪れ、そこで松村という訓導(教師)に出会う。松村は教育熱心で、寛太を温かく迎えてくれた。寛太も学校が楽しくなり、親戚な友達もできた。しかしそこに、山田金三という悪童が転校してきた。金三は寛太をいじめて楽しんでいたが、寛太の善良な心は、そんな金三の悪意さえも受け入れてしまうのだった。

【クレジット】

監督 稲垣浩

製作 松山英夫

原作 田村一二

脚色 伊丹万作

撮影 宮川一夫

美術 角井平吉

編集 西田重雄

音楽 大木正夫

出演	笠智衆	松村訓導
	初山たかし	中山寛太
	香川良介	その父
	杉村春子	その母
	徳川夢声	校長
	泉田行夫	岡野訓導
	村田宏寿	校医
	島村イツオ	級長 奥村
	宮田二郎	山田金三
	常盤操子	佐藤訓導
	伊達三郎	山崎訓導
	葉山富之輔	町長
	牧竜介	坂田教頭
	小田切ふみ子	田中訓導
	向井二三子	小川訓導
	片岡好右エ門	小使